

ちびっこ チャンピオン

「夜桜満開だあ～!!」

えの木保育園のなかよしたち

(左から)

さかもと ああとくん (5さい)
しまかわ いおりくん (5さい)
こがねざき すいさん (5さい)
さとうひなたさん (5さい)
あぶかわ さらん (5さい)
ふくさわ あゆとくん (5さい)
あらかわ けいいちくん (5さい)

このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。



深浦町の花



■福寿草



深浦町の木



■樺



深浦町の鳥



■カモメ

こんなに
元気です!

このコーナーでは誕生日を迎えたチビッコ達をご紹介します



岩谷 桜愛ちゃん

(風合瀬) H28/4/22生
「弟大好きな優しいお姉ちゃんです☺」

川村 紗樹くん

(北金ヶ沢1区) H29/4/29生
「ズル助甘えん坊♡元気に大きくなつてね!!」



草創教育長の 「今月の一枚」

桜と戦争

桜二分咲きの弘前公園です。

昔から、日本の桜には戦争のイメージがつきまといます。明治以降、皇國の為に死ぬことを大和男子の美德だとして、桜の散り際の美しさにたとえて、歌詞が有名です。昭和の軍歌「同期の桜」の次の歌詞が有名です。桜はプロパガンダの道具でした。学校教育もまた、見事にそのままでいるのでしょうか？

みごと散りましよ 国のため
かた棒をかつぎました。
さて、あのロシア、ウクライナの兵士たちも、何かを刷り込んでいるのでしょうか？

さあ、日本の中には戦争のイメージがつきまといます。明治以降、皇國の為に死ぬことを大和男子の美德だとして、桜の散り際の美しさにたとえて、歌詞が有名です。昭和の軍歌「同期の桜」の次の歌詞が有名です。桜はプロパガンダの道具でした。学校教育もまた、見事にそのままでいるのでしょうか？

「他者もまた自分と同じ尊い存在だという認識を高めつつ、理屈とすると自己を実現させようとする資質を育てる」と「だと私は思っています。学力も体力も、そのための手段です。したがつて、自己実現のために連れていくつてもらいました。」

小学生の時、一度だけ観桜会

には、戦闘帽に白装束をまとつて人ごみに立つ男たちの姿です。母が教えてくれた「ショウウイグンジン」は、漢字で「傷痍軍人」と書き、戦争で傷や病いを負つた人を表す言葉だと知つたのはかなり後です。

もの悲しい音楽を奏で小銭をせびる哀れさと桜のあでやかさのギャップが、幼心をざわつかせた記憶が鮮明です。昭和四十年頃、戦争の残り香がまだ漂つた時代です。

しかし、戦争の残酷さは、

蛇足ながら、もう一つ。テレビの映像は、バーチャルゲームではない。あの閃光のゲームでは、現実におびただしい鮮血が流れている。赤い肉片が飛び散つて、叫んでいる人がいる！子供たちには、あの映像のフル稼働させて想像してみなければと思ひます。

見えない部分の惨劇を、家族の体を抱き気も狂う程に泣き下のでは、現実におびただしい鮮血が流れている。赤い肉片が飛び散つて、叫んでいる人がいる！子供たちには、あの映像のフル稼働させて想像してみなさい。

「どうして手に入れたい正義とは、いつたい何だ？」と、幼稚な正義感しか持たない私は、怒り心頭です。



(教育長 草創 文人)